

## 令和5年度日本魚病学会春季大会について

令和5年度日本魚病学会春季大会は、令和5年3月14日（火）～15日（水）に日本大学生物資源科学部湘南キャンパスで開催し、各種委員会、一般研究発表、公開シンポジウム、総会、および学会賞受賞者講演を予定しています。現在のところ対面形式での開催を予定していますが、会場は後日、状況に応じて決定しますので、日本魚病学会ホームページをご確認ください（オンライン開催に変更する可能性があることもご承知おきください）。

### 1. 日 程 令和5年3月14日（火）

8:30～	受付
9:30～12:00	口頭発表
12:00～13:00	令和4年度第3回・令和5年度第1回合同幹事会
13:00～15:00	公開シンポジウム（参加無料） 「今後の発展が期待される魚病対策技術を考える」
15:00～18:00	ポスター発表
16:30～17:30	令和4年度第5回・令和5年度第1回合同評議員会
17:30～18:30	令和4年度第3回・令和5年度第1回合同編集委員会
令和5年3月15日（水）	
8:30～	受付
9:00～12:00	口頭発表
13:00～13:30	令和5年度日本魚病学会総会
13:30～14:30	令和4年度日本魚病学会賞受賞者講演 (講演申込数によっては上記の時間を若干変更する場合があります)

### 2. 会 場 日本大学生物資源科学部湘南キャンパス(会場は日本魚病学会ホームページでご確認ください) 神奈川県藤沢市亀井野1866 ([https://www.brs.nihon-u.ac.jp/access\\_map/](https://www.brs.nihon-u.ac.jp/access_map/))

### 3. 大会委員長 間野伸宏（日本大学生物資源科学部海洋生物資源科学科）

### 4. シンポジウム 大会期間中の3月14（火）に「今後の発展が期待される魚病対策技術を考える」と題した公開シンポジウムを開催します。

### 5. 参加および研究発表申し込み方法

**参加申し込み：** 本大会に参加される方は、研究発表の有無に関わらず、別紙「参加・研究発表申し込み」に従ってE-mailでお申し込みください。学生の方も同様です。

**研究発表申込み：** 参加申し込みと一緒にE-mailでお申し込みください。

**お問い合わせ先（大会事務局）：**

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866  
日本大学 生物資源科学部 海洋生物資源科学科 水圏生物病理学研究室内  
令和5年度日本魚病学会春季大会事務局 柴崎康宏 間野伸宏  
電話 0466-84-3357（直通） E-mail: [fish.patho12023@gmail.com](mailto:fish.patho12023@gmail.com)

**締切期日：** 1) 参加・研究発表申込み 令和5年1月11日～2月13日

2) 講演要旨原稿受付期間 令和5年1月11日～2月13日

受付期間後は要旨集印刷の都合で受付できなくなりますので、期間の厳守をお願いします。

3) 研究発表は、口頭発表とポスター発表で行います。口頭発表希望件数が多数の場合、発表時間の短縮やポスター発表への移行をお願いする場合があります。

**そ の 他：** 1) 原則として未発表の研究に限ります。

2) 研究発表の講演者は、本会の正会員、外国会員、名誉会員に限ります。ただし、会員以外の個人が共同研究者として名を連ねることは差し支えありません。

3) 同一の演者は、1回の大会内において2題を限度として発表できます。

4) 講演要旨はオフセット印刷しますので、「講演要旨作成上の注意」に従って作成して下さい。

5) 1題の講演時間は12分、討論を含めて15分とします。ただし、講演申込数により、講演時間を変更することができますので、あらかじめご承知おき下さい。

6) 分類は次によります。

1. ウイルス
2. 細菌・真菌
3. 寄生虫
4. その他の寄生体
5. 栄養・飼料
6. 腫瘍
7. 毒物
8. その他障害要因
9. 病理・生理
10. 免疫・生体防御
11. 薬物・薬理
12. 疫学
13. 診断技法
14. 防除技法
15. 症例
16. その他

## 6. 大会参加費

大会参加費は正会員・外国会員 3,000 円、研究発表を行う学生正会員 2,000 円、他の参加者 4,000 円とし（いずれも講演要旨集 1 部込み）、大会会場受付でお支払い下さい。なお、聴講のみの学生の参加費は無料（講演要旨集無し）とします（受付で学生証をご提示ください）。

## 7. プログラム・講演要旨集

プログラムは「魚病研究」58巻1号に掲載を予定しています。また、2月下旬に日本魚病学会のホームページに PDF ファイルを掲載します。講演要旨集は、大会参加者に一部ずつお渡し致しますが、余部が必要な方には1部 1,000 円で頒布します。参加申し込みの際に必ず余部の必要冊数を記入して予約して下さい。

## 8. 口頭発表

今回は液晶プロジェクターでの発表に限らせて頂きます。なお、口頭発表はすべて PDF ファイルを PC 用プロジェクターにより投影して行います。発表用ファイルは、発表者が責任を持って当日ご持参下さい。当日は発表の 30 分前までに、確認用 PC でファイルをご確認いただき、担当者にお渡し下さい。

## 9. ポスター発表

ポスターの形式は自由ですが、180 × 100 cm 程度のパネル面に貼付できるように準備して下さい。ポスターは 14 日（火）の 12 時までに掲示し、発表者はポスター発表時間中（15:00～18:00）にポスターの前で参加者からの質疑に応答して下さい。

## 10. 講演要旨作成上の注意

講演要旨は下記に従って、Microsoft ワードで作成し、PDF ファイル化して令和 5 年度日本魚病学会春季大会事務局（E-mail: [fish.pathol2023@gmail.com](mailto:fish.pathol2023@gmail.com)）まで電子メールにて期日までに送信してください。原稿はそのまま印刷されます。

- 1) 縦横 120×170 mm 内に題名・氏名（所属）・要旨が収まるように横書きで作成して下さい。
- 2) 左上に縦横 10×20 mm 以上の空白を残して下さい。印刷時に講演番号が記載されます。
- 3) 題名と氏名は中央に書き、所属の略記を氏名の後ろに（ ）で囲んで入れて下さい。連名の場合は「・」で連ね、講演者の左肩に〇印（上付き文字）を付けて下さい。
- 4) 要旨は、目的・方法・結果に分けて 800 字程度（40 字×20 行）で具体的に記述して下さい。

## 11. 会場への交通案内

日本大学生物資源科学部の最寄り駅は、小田急江ノ島線六会日大前（むつかいにちだいまえ）駅です。学部は下車後徒歩 3~4 分のところにあります。同駅には、急行・ロマンスカーは停車しません。大会会場へのアクセスは、日本大学生物資源科学部ホームページの交通アクセス（[https://www.brs.nihon-u.ac.jp/access\\_map/](https://www.brs.nihon-u.ac.jp/access_map/)）をご覧ください。

## 12. その他

大会期間中、学内の食堂は営業予定（11:00～14:00）です。

## 13. 問い合わせ先

日本大学生物資源科学部海洋生物資源科水圈生物病理学研究室

令和 5 年度日本魚病学会春季大会事務局 柴崎康宏 間野伸宏

TEL: 0466-84-3357 E-mail: [fish.pathol2023@gmail.com](mailto:fish.pathol2023@gmail.com)

## 参加・研究発表申込み

大会への参加をご希望の方は、以下の項目を記入した電子メールを大会事務局受付アドレス宛にお送り下さい。

- \* 大会参加希望者は1個人1メールで申し込んで下さい。
- \* 連名者がなく研究発表者が一人の場合には、下記3の(1)～(14)すべて記載して下さい。連名者がある場合には、研究発表者（口頭・ポスター発表者）が下記3の(10)～(14)を記載して下さい。
- \* 研究発表のない方、あるいは研究発表連名者の中で発表者以外の方は、下記3の(1)～(9)を記載して下さい。
- ※ メール送信後、1週間以内に受付の返信がない場合は、大会事務局申し込み受付アドレス宛に、件名として「魚病学会大会受付確認（氏名・所属）」と書いて、お問い合わせください。

### 1. 宛先（大会事務局参加受付アドレス）

fish.pathol2023@gmail.com

### 2. メール作成時の件名

魚病学会大会申込み・氏名・所属

### 3. 本文

- (1) 参加者氏名（フリガナ）
- (2) 所属（略記）
- (3) 会員または非会員
- (4) 連絡先住所
- (5) メールアドレス
- (6) 電話番号
- (7) 研究発表 有（発表者、または連名者）・無
- (8) 研究発表者の氏名
- (9) 講演要旨集追加の希望（必要な追加の数を記入してください） 有（　部）・無  
—— 以下は発表者のみが記載 ——
- (10) 発表者の会員番号（会員登録申込中の場合は仮会員番号）
- (11) 発表形式 ①口頭発表、②ポスター発表、③どちらでもよい
- (12) 発表題名
- (13) 発表者全員の氏名（所属）
- (14) 発表内容の分類

### 4. 講演要旨

会告の「講演要旨作成上の注意」に従って作成したPDFファイルに発表題目をファイル名として付け、メールに添付する。

注：

- ※ (1) および (13)：氏名が英語の場合は family name をすべて大文字で書く。カタカナの場合は family name を最後に書く。
- ※ (3), (10)：入会手続き中であることが確認できる方は、会員扱いとする。
- ※ (5) メールアドレス：必ず本人にメールが届くものとする。
- ※ (13)：連名の時は「・」で連ね、発表者名の左側に○印（上付き文字）を付ける。所属は氏名の後ろに括弧して略記する
- ※ (14) 発表内容の分類：会告に記載した分類に従って記入する。